

令和2年度 道徳授業地区公開講座 5年1組 参観・協議資料

9月5日(土) 1校時	会場：5年1組教室	
<b>【主題名・教材名】</b> 差別を乗り越えて 「マリアン・アンダーソン」	<b>【内容の項目】</b> C 主として集団や社会との関わりに関すること 「公正、公平、社会正義」	
<b>【授業のねらいと概要、授業者の願い】</b>  今日の授業のねらいは、「差別や偏見をなくそうとする一人一人の努力と心情を育てること」です。自分の夢に向かって、希望を抱いて音楽学校に願書を出しに行った主人公の気持ちを理不尽に踏みにじった人々の行動と差別に対し、自らの才能によって乗り越えた主人公の生き方について考えます。 今日の授業を通して、不当な扱いに屈することなく、自らの才能で社会正義を実現させようとする主人公の姿(行動)から、公平、公正について考えるとともに、無知や無理解が差別や偏見につながることに気付かせ、身近な問題として考え公平、公正であることの価値について考えを広げてほしいと思っています。		

令和2年度 道徳授業地区公開講座 5年2組 参観・協議資料

9月5日(土) 1校時	会場：5年2組教室	
<b>【主題名・教材名】</b> 友情を深める 「言葉のおくりもの」	<b>【内容の項目】</b> B 主として人との関わりに関すること 「友情、信頼」	
<b>【授業のねらいと概要、授業者の願い】</b>  今日の授業のねらいは、「男女が互いに理解し、信頼し合い、協力して助け合おうとする心情を深める」ことです。 男女間のちょっとした仕草を周りに冷やかされ、それを機に一郎とすみ子の信頼関係が崩れてしまいます。しかし、すみ子の「言葉のおくりもの」によって、二人の信頼関係そして、クラス全体のきずながより一層強くなっていきます。 今日の授業を通して、一郎とすみ子のそれぞれの思いに気付くとともに、「言葉のおくりもの」に込められたすみ子の思いを考える話し合いを通して、男女に関係なく、互いに理解し信頼し合う友情の在り方について考えます。		

